

2019年4月 (No.358)

## 主な内容とページ

高まる期待と危険、自動車市場 .....	1
動き活発、自動車市場 .....	2
巨大化する車のソフトウェア .....	2
巨大ソフトと電力大食いシステム .....	3
13兆円買収劇のねらい .....	6
ルネサスの苦悩 .....	7
インテル 対 TI 日本版 .....	9
無いものねだり(SRL だより) .....	11

---

## 高まる期待と危険、自動車市場

自動車分野の動きが急。市場拡大は必至だが、リスクも増大している。

1. 自動車用エレクトロニクスは、半導体を含めて歴史のある市場だったが、自動ブレーキ、走行補助、最新 IT 技術による新サービスなど新市場が拡大。新規参入が増大し、構造が変化し始めた。
2. 自動運転、関連した人口知能(AI)の開発競争は大手自動車のみならず、IT 大手、半導体などこぞって参入。巨額の開発資金、業種間連携など活動は大規模、成功すれば、巨額の富とみられるが、失敗のリスクも高まっている。
3. 車分野での世界規模の開発競争下で、わが国エレクトロニクス、半導体企業は、真の経営力が試されている。背伸びすることなく、利益を確保、得意分野を強化することが大事だろう。

## 無いものねだり

むずかしいと思うもの。大会社や確立された会社のベンチャー精神。既に確立された組織では、改革、挑戦のベンチャーの精神は起こりにくい。どちらかといえば防衛、保身だ。同じようなことはある程度生活できて暮らしていける世の中でもいえる。そこで、チョコちゃんの「ポーっと生きてんじゃねーよ」が受ける。

主だった海外では、お互い名前呼び捨て。大統領であろうが、召使でも。これは、年齢、職業などで差別してはならない、原則平等の精神が反映しているとか。われわれ真似できない。儒教や士農工商の制度が精神のどこかに残っているのではと思う。子供や配偶者に対しても平等の扱いをしているか議論あろう。

時代が変わり、世界の変化に追従できるだろうか。日本の良さ、強さもあるが、変化に合わせて変えていかなければ、あるいは変わらなければならぬものも出てくると思う。反対に異文化や異なる価値観に接して、新たな進歩が出てくることもある。チョコちゃんに叱られないように。

(大竹 修)

本誌の内容一覧、索引は、SRL(半導体総合研究所)ホームページをご利用ください。

<http://www.semiconresearch.co.jp/>

この資料の複写、複製その他電子的な方法等によるいかなる形での複写利用をお断りします。この資料は公開されている文書および、社会的に信用ある企業、団体等の責任者によって公開された情報を SRL(半導体総合研究所)の解釈と分析で表現したものです。

2019 年 著作権所有 SRL(半導体総合研究所)

### SRL Monthly Report

2019 年 4 月(毎月 1 回発行)第 30 巻 4 号(通巻 358 号)

発行元: 株式会社 SRL  
〒188-0014 東京都 西東京市 芝久保町 3-1-35  
TEL 042-439-5317 FAX 042-439-5023  
編集・発行人/大竹 修

### SRL Monthly Report

April 2019, No.358

Semicon Research Ltd.  
3-1-35 Shibakubo-Cho, Nishitokyo-City, Tokyo 188-0014  
Japan Mail: info@semiconresearch.co.jp  
Publisher/Editor Osamu Ohtake

© (株)SRL 2019

購読料金1年分(12号)98,000円(税別)